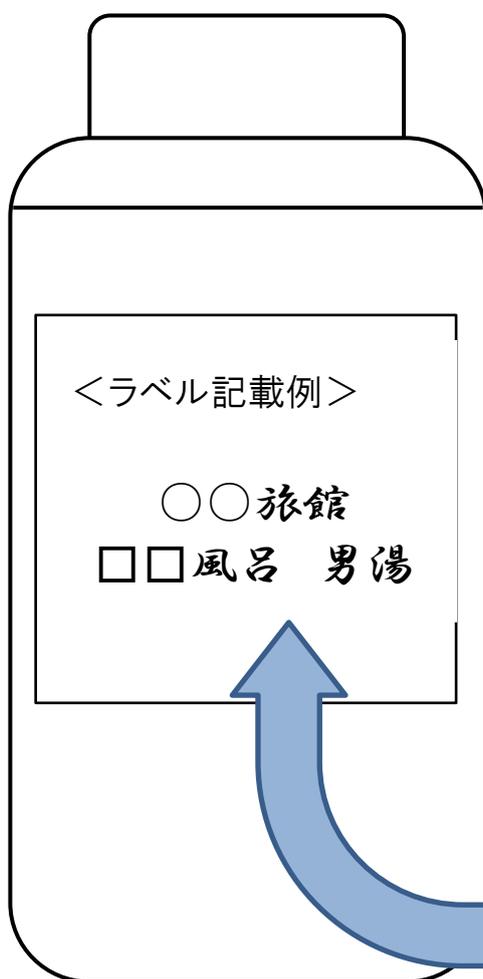


【細菌検査】検査する水の採取方法について

当センターの事業につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
浴槽水及び上がり用湯水のレジオネラ属菌，大腸菌群検査に係る採取方法
につきまして，以下のとおりお願いいたします。

＜滅菌採水瓶(試薬入り)＞



＜ラベル記載例＞

○○旅館

□□風呂 男湯

＜滅菌採水瓶の種類と検査目的＞

500mL・・・レジオネラ属菌

(検査のため500mL以上必要)

100mL・・・浴槽水の大腸菌群(数)

250mL・・・上がり用湯水の大腸菌群

(容器側面の目盛又は底部に容量が記載してあります)

ここまで入れる

注)レジオネラの検査には500mL必要ですので
足りない場合には再採水をお願いする
ことがあります

× 滅菌されているのでびんの
口やふたの内側に触らない

○すすがずそのまま
検査する水を入れる

○検査する水を入れたら
ねじ口をしっかり閉める

付属のラベルに記入して貼る

適切な検査の実施のためご理解とご協力をお願いいたします。
その他不明な点などありましたらお問い合わせください。

〒989-3126 仙台市青葉区落合二丁目15番24号
公益財団法人 宮城県公害衛生検査センター
TEL(022)391-1133 FAX(022)391-7988
Email info@miyagikougai.or.jp